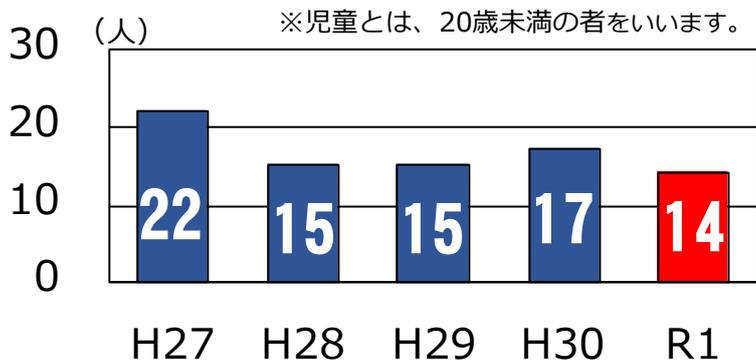


少年健全育成資料

1 SNS等に起因して児童が被害を受けた事件の状況

SNS等に起因する被害児童数（三重県）



令和元年中（1月～12月）に、三重県でSNS等（ゲームサイト、通話アプリ、ブログ等）に起因する被害児童数は14人で、過去5年で最も少ない人数でした。しかし、被疑者と接触する動機や経緯、被害に係るサイト等は多様化していますので、学校や家庭からも十分な注意喚起をお願いします。

実際に起こった事例（全国）

① 女子中学生（14歳）は、SNSで知りあった男に悩みを相談していたところ「慰めてあげる」等言葉巧みに誘い出され、加害者の自宅に連れ込まれた。

② 男子小学生（11歳）は、動画投稿サイトに自身が映る動画を投稿していたところ、加害者に目をつけられ、無料通信アプリを通じて、女の子になりました加害者に自分の裸の写真を投稿させられた。

2 必ずフィルタリング設定をすることで対策を！

フィルタリングとは・・・？

フィルタリングは、青少年を違法・有害情報との接触から守り、安心・安全にインターネットを利用する手助けをするサービスのこと。



SNSに起因する被害児童の約8割は被害当時にフィルタリング設定をしていませんでした。



青少年（18歳未満）が使用するスマートフォン等には、原則フィルタリングの設定をすることが法律（青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律）で定められています。保護者の方には、お子さまの利用しているスマートフォン等に必ずフィルタリングの設定をお願いします。

詳しくは、右のQRコードから、三重県警察ホームページ「児童の保護者に向けたフィルタリング促進啓発サイト」をご覧ください。



3 SNSに起因する犯罪被害防止啓発サイトの紹介

① 三重県警察ホームページ 広報啓発サイト
～SNSを利用することで犯罪被害に遭わないために～

QRコード



小学生・中学生・高校生を対象に、漫画や動画、クイズなどで、SNSに潜む危険性と安全な利用の仕方を学ぶことができます。



② Youtube「三重県警察公式チャンネル」～ネットトラブル防止教室～



オンラインゲームによる危険な落とし穴と、楽しく安全に使うための留意点を学ぶことができます。



SNSによる被害の実態と、被害に遭わないようにするための対処法を学ぶことができます。

QRコード



4 不適切な書き込み発見時の情報提供のお願い

SNSを利用して犯罪被害に巻きこまれる児童生徒が増加しているなか、三重県警察では児童生徒の犯罪被害を未然に防止するために、インターネット上をパトロールすることで、児童生徒の性被害に繋がるおそれのある不適切な書き込みを発見し、注意喚起を行う広報啓発活動を強化しています。

そこで、インターネット上にある不適切な書き込みを一つでも多く発見するため、不適切な書き込みの発見と情報提供にご理解とご協力をお願いいたします。発見の際は、右記のQRコードから「入力フォーム」にアクセスしていただき、警察へ情報提供していただきますよう、よろしくお願いいたします。子どもたちを犯罪被害から守るため、皆様のご協力をお願いいたします。

QRコード

